

# with Dignity

金城学院の明日を見つめる [ウィズ・ディグニティ]

金城学院報

2020.  
12  
vol. 36

未来を拓く学びと創造の場  
金城学院大学に  
新校舎「E1棟」誕生。

**KMP21**  
2012-2020

# 2020年8月、大学の新校舎「E1棟」竣工。 9年にわたる「KMP21」がすべて完了。



「安全で使いやすく、質の高い教育環境の整備」をめざし  
2011年に策定された金城学院キャンパスマスタープラン(KMP21)。  
中学校、高等学校、大学、それぞれで施設の改築が行われ  
この秋、最終フェーズとなる大学の新校舎「E1棟」が竣工。  
これをもって、KMP21のすべてが完了しました。  
そこで、KMP21を振り返るとともに、E1棟の全貌をご紹介します。

## KMP21とは

金城学院の“21世紀の教育の実施”を見据えて策定された「金城学院キャンパスマスタープラン(KMP21)」。老朽化が進んでいた教育施設の改築を順次行う計画で、2011年度にKMP21推進委員会を設置。各学校の整備計画を作成し、2012年3月に具体的な建設が始まりました。3つのコンセプトのもと、大学は3つの、高等学校は2つのフェーズに分けて実施。中学校は2016年に恵愛館・信愛館の建て替えに着手し、新たな恵愛館として2017年に竣工しました。2016年には大学の第2フェーズが、2018年には高等学校のすべてのフェーズが終了しました。そして2020年8月、第3フェーズとなる大学のE1棟が完成し、KMP21のすべてが完了しました。

## KMP21のコンセプト

- 1 多様な交流を促す  
空間の創出
- 2 安全で使い易く、質の高い  
教育・研究環境の整備
- 3 自然と共生する  
環境配慮型キャンパスの整備

## <金城学院大学>

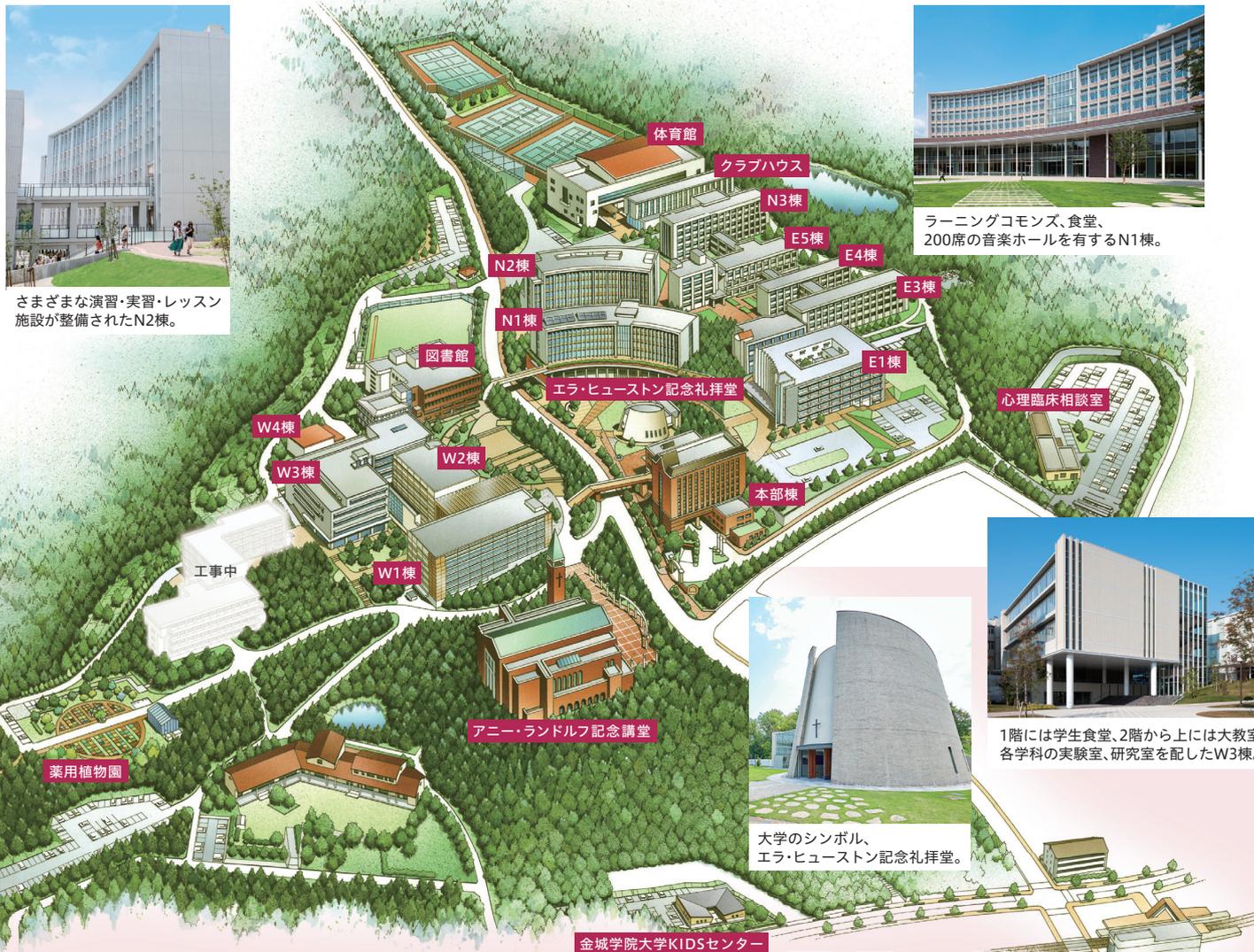
## “これから”を生きる女性に、 理想的な学びの環境を

金城学院大学のキャンパス整備は3つのフェーズに分けて実施されました。第1フェーズは2012年度より施工を開始し、学院創立125年にあたる2014年8月、新礼拝堂「エラ・ヒューストン記念礼拝堂」、新校舎N1棟・N2棟の3つの建物およびセンターコート(東側)が完成。各校舎に分散していた講義室や実習室をN1棟、N2棟に集約しました。第2フェーズでは、2014年10月に着工したW3棟が2016年3月に竣工。併せてセンターコートや既存建物が一体となった空間と動線が整備され、森の中のカフェをイメージした学生食堂「LILY WEST」もオープンしました。次いで2017年1月、大学内の西側校地に「ステップガーデン」及び「薬用植物園」を整備。E1・E2号館を解体して第2フェーズを完了させました。最終段階(第3フェーズ)となるE1棟は2019年4月に着工し、2020年8月に竣工。いくつかの校舎の解体作業は残るものの、これをもって

すべてのプランが完了。キャンパス全体が美しく生まれ変わり、学生の多彩な学びに応える施設・設備はもとより、安全・快適な移動空間も確保。学生たちが授業の合間を過ごす“憩い”のスペースもふんだんに設け、豊かで快適なキャンパスライフを実現しています。



W3棟1階には、気の合う仲間と語り合える広々とした学生食堂「LILY WEST」。壁面には、環境デザイン学科の学生によるイラストが施されています。



さまざまな演習・実習・レッスン施設が整備されたN2棟。

ラーニングcommons、食堂、200席の音楽ホールを有するN1棟。

1階には学生食堂、2階から上には大教室や各学科の実験室、研究室を配したW3棟。

大学のシンボル、エラ・ヒューストン記念礼拝堂。

センターコートを中心に、東西キャンパスが一体となった金城学院大学キャンパス ※2020年12月時点

KMP21

<金城学院中学校・高等学校>

6年間の大切な時を過ごす  
学び舎を整備充実

中学校では、新たな恵愛館が2017年8月に竣工。併せて友愛館の改修、および講堂の改修が行われ、ほぼ全体におよぶ教育施設の整備が完了しました。高等学校では第1フェーズとして、2014年に大小のアリーナとランチルーム、家庭科実習室、音楽室、特別教室などを配した新校舎「世光館」が完成。第2フェーズでは、2015年に地塩館の建て替えと榮光館の改修を実施。2018年3月にはグラウンドの整備とともに、駐車場・駐輪場等の外構整備も完成し、中学校・高等学校のキャンパス整備計画は無事完了しました。



探究型の学習ができる金城学院中学校「恵愛館」。



金城学院高等学校のシンボル「世光館」。



生徒たちの知的好奇心や探究心を育む金城学院高等学校「地塩館」。

KMP21  
2012-2020

# 学び、出会い、交流する。 金城学院大学の新たな学び舎「E1棟」。



新校舎E1棟は地下1階、地上5階建て。建築面積は約2500平方メートル。「学生本位の施設整備」「未来に発信するシンボルコア」「自然と共生するエコキャンパス」「安全で過ごしやすいキャンパス」の4つを基本方針に設計され、広大で豊かな自然環境を守るための配慮や省エネルギー、CO<sub>2</sub>排出量の削減のための工夫が施された建物となっています。着工は2019年4月。2020年8月に竣工を迎え、9月から運用が始まりました。

建物の顔となる西面は「風に揺れるドレープ」をデザインコンセプトに、豊かな自然に囲まれたキャンパスの小高い丘に掲げられた「幕」が風に揺れて美しいドレープを描くイメージを表現。室内に入射する西日をさえぎりつつ、眺望の確保にも配慮したデザインとなっています。

## E1棟 1F 2F

1階には階高の大きな大講義室(300席)が4室、2階には180席の中講義室が6室。全ての講義室が吹き抜けを囲うように配置され、四季の風や光を感じられる明るい空間となっています。多くの学生が出入りする1~2階には中央に大階段とエスカレーターを設置して、スムーズな動線を確保。1階ロビーの天井には何枚もの不燃布の膜が暖簾のように垂れ下がり、エントランスから入り込む風に微かに揺れて、訪れる人を優しく迎えてくれます。1階の入口横にはギャラリースペースも設けられ、学生の作品や制作物を展示する情報発信の場に。ギャラリーに隣接するキャンパスショップには、本や雑誌、文具はもちろん、おにぎりやパン、お菓子なども豊富に揃っています。



〈右上〉講義はもちろん、講演会やオリエンテーション、セミナーなど多様な使い方ができる300人収容の大講義室。

〈右下〉N1棟の3階とE1棟をつなぐブリッジ。雨に濡れることなく、バリアフリーでアクセスできます。

KMP21

1階ホール。外観の「風に揺れるドレープ」に呼応してデザインされた天井が、強さと優しさを兼ね備えた女性らしさを表現しています。



学生が使える自由な発表の場、ギャラリー(1F)



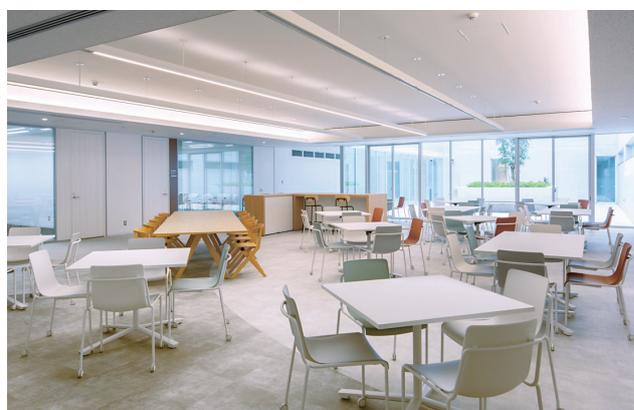
充実した品揃えのキャンパスショップ(1F)



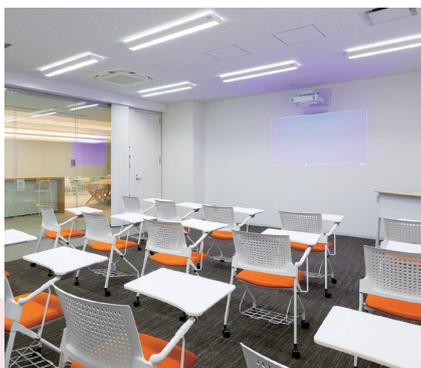
## E1棟 3F 4F 5F

3～5階には国際情報学部と人間科学部が使用する実習室や演習室、大学院関係施設が配置され、グループワークやプレゼンテーションなどの多彩な学習に対応。中央に「光の庭」を設けることで、各部屋に光と風を取り込んでいます。各階には休息や交流の場として自由に利用できるラウンジが設けられ、ゆったり寛げるコミュニティスペースとなっています。

ハード・ソフト両面で、学生の“生きた学び”を支えるための仕掛けや工夫が随所に施されたE1棟。その根底に流れているのは、「これから”を生きる女性にとって常に理想的な学びの環境であり続けたい」というKMP21の想いです。



明るい陽が差し込む学生ラウンジ(3F)



プロジェクターやスクリーンなどのプレゼン用機器を完備したプレゼンルーム(3F)



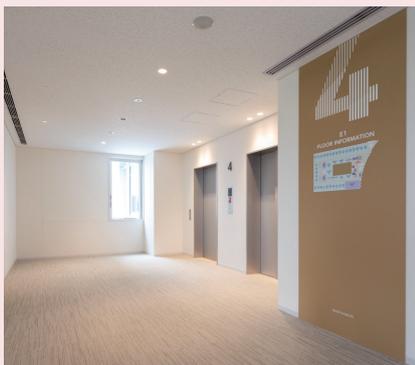
自然光を取り込む「光の庭」は学生の憩いの場(3F)



大型プリンターを備えたデザイン実習室(3F)



本格的な機器、設備を備えたメディアスタジオ(3F)



広々としたエレベーターホール(4F)



キャンパスを見渡せるガラス貼りの階段室

## 社会学は「文字で描く肖像画」。

そこから語り手の人生が、社会が見えてくる。

「ライフヒストリーやライフストーリーと呼ばれる作品は、

語り手ときき手が協働してつくりあげていくもの」と、時岡新先生。

あるときは聞き、あるときは聴き、ときには思いがけず聞いたりするなかで

語り手も、質問に応じて語ったり、なにげなく話したり、思いがけず言ったり。

インタビューを積み重ねるなかで紡がれた作品は、いわば文字で描く肖像画。

語り手の生い立ちや生き方、揺れる心のひだまでも、いきいきと描かれています。



### 語り手の声をとおして 私たちの生命、生活、人生を捉え、理解する。

社会学者の研究方法は、マクロとミクロ、メゾに大別されます。つまり社会の中で、目には見えないけれども確実にあるものが私たちにどう作用しているかということを考えるときに、大きく俯瞰して考える人と、真ん中あたりで考える人、小さく考える人がいる。たとえばひとりの障害者が自立生活を望んだとします。この人の生活は広く見れば国際的な条約によっても保障されていますし、小さく見れば毎日の具体的な生活介助によって継続されています。マクロ、ミクロ、メゾ、どのレベルでアプローチするにせよ、やっていることは一緒で、3つの視点を関連づけて社会のありようを解き明かしていくのが、社会学の面白いところです。

私自身は、近年はミクロな諸現象に注目し、ライフヒストリー、ライフストーリーという手法を用いて研究をしています。具体的には、重度の障害をもって地域で自立生活する方々のご経験を聴く、お父さんやお母さんと死別した遺児やそのご家族から聴く、というふたつの聴きとりを長いこと続けています。

### ライフヒストリー / ライフストーリーは きき手と語り手の協働作業で生みだされる。

私がライフヒストリー/ライフストーリー研究に重きを置くようになったきっかけは、1995年に発生した阪神淡路大震災です。当時、私は茨城にいたのですが、親を亡くした子どもたちの就学支援を行っているグループと交流があり、そのグループが神戸に支援に入ったのを機に私も神戸入りし、そこから長い時間をかけて、震災で父親、母親を亡くした震災遺児とその家族の生活を追跡調査しました。重度障害者への聴きとりも、大学の後輩で、周囲の大学生に介助を頼んで一人暮らしをするひとりの全身性障害者との出会いから始まったもの。彼とは15年にわたる対話の時間を持ちました。対象者は変わりますが、重度障害者の方々への聴きとりは今も続いています。さまざまな人と出会い、お話を聴くなかでこんなこともありました。ご家族を自死で亡くした方々が定期的集まる会に私も参加させていただき、そのあとの飲み会に参加したときのこと。隣に座った女性に「私もそろそろ時岡さんに話を聴いてもらおうかな」と言われ、結局13時間インタビューをしました。語り手と良い関係性ができ、



## 時岡 新 教授

TOKIOKA Arata

金城学院大学 国際情報学部  
国際情報学科教授

1992年筑波大学第一学群社会学類卒業。  
1994年筑波大学大学院修士課程環境科学  
研究科修了。2000年筑波大学大学院博士課程  
社会科学研究科単位取得退学。筑波大学技官、  
金城学院大学現代文化学部講師を経て、2016  
年同大国際情報学部准教授、2019年同大  
国際情報学部教授に就任。

所属学会：日本社会学会 福祉社会学会  
関東社会学会 東海社会学会  
日本社会心理学会  
日本社会学理論学会 障害学会

じっくりお話が聴ける。そんな時間を共有できることが、この研究の醍醐味であり、喜びです。こうした“きく”作業は、阪神淡路大震災の被災地へのスタディツアーや、金城学院の卒業生の方々に戦争体験を伺うなど、ゼミや社会調査実習で学生の皆さんにも体験してもらっています。

### 対面授業、遠隔授業をやって、見えてきたもの。

目下、授業で何より力を注いでいるのは、初年次教育プログラムです。「国際情報概論」は4人の教員で担当、前後期の初年次ゼミの運営を行う「WLI委員会」は委員長を務めています。今年度は大きな壁にぶつかりながら進めています。言うまでもなくコロナ対応です。前期の「レポートを書く」という課題は“相互にコメントし合う”ことが最も大切なのですが、遠隔では困難。後期は「グループワーク」を中心に計画していましたが、2～3人の単位でしかできません。寄席では“場を温める”と言いますが、授業も同じで、学生たちが同じ空間に居合わせ、意見を交わし合うことで“いい空気感”が生まれる。だから、こそ、隣にいてほしい。対面というのは、教員との対面ではなくて、学生同士の対面なんです。対面授業の重要性を、今あらためて感じています。



### 先生の 仕事道具は？



ライフヒストリー / ライフストーリー 研究には欠かせない「カセットテープレコーダー」と録音済みの「カセットテープ」。今はICレコーダーにとって代わりましたが、平成中ごろまでは、このタイプが主流。常にこれを持ち歩いて取材をしていました。

### 時岡新先生の著書を ご紹介します。



#### 『<不自由な自由>を暮らす ある全身性障害者の自立生活』

発行：東京大学出版会  
ひとりの全身性障害者の自立生活の様子を十数年にわたって聞き取り、自立生活のありさま、とくには介助者たちとのやりとりを素描した一篇。



#### 『喪失と生存の社会学： 大震災のライフ・ヒストリー』(共著)

発行：有信堂高文社  
阪神淡路大震災の遺児家庭の生活を10年にわたって追跡調査、研究した成果のうち、主に10年目の状況について聴いたインタビュー記録。

#### 『愛知の障害者運動 -実践者たちが語る』(共著)

発行：現代書館  
愛知の障害者運動を牽引し、全国の障害者運動の中心をも担う3団体の活動と事業の40年をまとめた一冊。

自主性、創造性、粘り強さ……

こどもの生きる力を育む「遊び」。



金城学院幼稚園のこどもたちは、朝登園すると思いきいの遊びを始めます。園庭で、お部屋で、1時間半たつぷりと、心ゆくまで。

そこで大切にしているのは、全員を集めて同じ遊びをさせるのではなくこども自らが「やりたいこと」を見つけ、それをとことん、楽しむこと。

保育者の役割は、遊びの環境を整え、必要な時に手を差し伸べること。

さあ、何して遊ぶ？ 児玉芽先生は今日も笑顔でこどもたちを出迎えます。

異年齢のこどもたちが関わりあって遊ぶ。

1984年に大学を卒業。ご縁をいただいて金城学院幼稚園に教諭として就職しました。園のこどもたちの第一印象は「一人ひとりがのびのびと、人らしくいきいきと目が輝いている」こと。4年間学んできた大学では、いわゆる型にはまったプログラムがあって、流れがあって保育をしていくというのを習ったのですが、そうじゃないところがいいなと思いました(笑)。たとえば、縦割り保育。異年齢の子が交流する時間を設けている園はありますが、本園のように日常的に異年齢のクラス編成をしている園は少ない。育ちも年齢も違ういろんな子がいて一緒に過ごすというのは、当たり前なことなんです……。 「遊び」を保育の中心に据えていることも、本園の大きな魅力。異年齢のこどもたちが一緒に遊ぶことで、刺激しあい、学びあい、さまざまな力を育んでいます。

こどもたちが「冒険」できる遊び場を作りたい。

1991年、夫の仕事の関係で大阪府箕面市に。箕面市の市民活動が活発だったこともあり、2人の娘の子育てをしながらさまざまな活動に参加しました。絵本のお話し会、子育て講座、なかでも力を入れた

のは冒険遊び場「みのおこどもの遊びを考える会」の設立に関わったこと。子育て中のお母さんの「こどもたちがもっと思い切り遊べる場所があったらいいね」という声から始まった活動で、地域の公園を拠点に、泥遊びや木登り、のこぎりを使った工作などを「汚い、危ない」と止めるのではなく「自分の責任で自由に遊ぶ」ことができる遊び場を作りました。冒険遊び場はデンマークで発祥し、日本では最初に東京の世田谷区の羽根木公園に市民主導で実現しました。以前からこの遊び場が面白いなと思っていて、金城学院幼稚園時代もちょこちょこ遊びに行ってはそのエッセンスを園に取り入れていました。上の子が小学校高学年になったのを機に、地域の保育園に保育士として11年勤務。3年前から金城学院大学で講師も務めています。授業を通して学生たちに一番伝えたいことは、保育に正解はないということ。保育は生き物で、臨機応変な対応や瞬時の判断が求められます。唯一の正解を想定していると現場に出た時に苦しくなる。だから、あなたらしい保育を見つけたらいいよ、と。

神さまに愛され、守られながら、これからも。

27年ぶりに本園に戻り、改めて素敵だなと思ったのは、社会の変化



## 児玉 芽 先生

KODAMA Megumi

金城学院幼稚園 副園長

1984年金城学院大学 家政学部 児童学科卒業。1984～1991年金城学院幼稚園に教諭として勤務。2007～2018年瀬川保育園に保育士として勤務。2018年4月金城学院幼稚園に着任、2019年には同園の副園長に就任。2017年より金城学院大学 人間科学部 現代こども学科(現:現代こども教育学科)の非常勤講師(保育実習指導C・幼児教育指導法)も兼任。

日本保育学会での発表や保育専門誌への執筆、子育て講座の講師なども精力的にこなし、自身の研究成果や保育への思いを伝える。

に応じて変わったところもあるけれど、一番大事なところ「キリスト教保育を軸に、一人ひとりを大切にする保育」が、園の伝統として脈々と受け継がれていること。遊びの中でも、こどもが何を面白がっているのか、何を発見しているのかを保育者が見逃さず、ここ、という時にアプローチする。それはとても難しいのですが、本園の保育者は何気なくやっている。それもすごいなと思いました。保護者や卒園者との深いつながりも、本園の宝物です。

今回のコロナ禍で、私たちがあたり前にやってきた保育がいろいろな形で制限され、私たちが求めている保育の本質が問われました。「愛され、育ち合う」という保育なのに、関わりあうと言われてしまったのですから。この状況でも守らなければいけない保育ってなんだろうと、スタッフで何度も話し合い、試行錯誤の末に、6月から登園を再開。2ヶ月ぶりにこどもたちの賑やかな声が戻ってきたのは本当に嬉しいことでした。

ふり返れば、いつもいろんな人とつながり、いろんな人に助けられながら、こどもたちと関わってきました。これからも、こどもたちが「今日は何して遊ぶのかな」と、目を輝かせて通ってくれる園をめざして、できることを精一杯楽しんでいきたいと思います。

教えて先生!

### My Favorite



収穫したカブは浅漬けに。

毎年、園庭の梅の木になった梅で梅干しを作っています。



畑仕事が好きで、箕面市にいた時は市民菜園を借りて野菜を作っていました。園でもこどもたちと一緒に季節ごとの野菜を育て、収穫し、調理もして、給食でいただきます。野菜が苦手なこどもたちも、自分の手で育て、自分で調理した野菜は食べてくれます。

### 同僚の先生方がコメントを寄せてくれました

#### Q. めぐみ先生って、どんな人?

生き物にとっても詳しい先生! 虫のことはめぐみ先生へ!!

こどもたちと一緒に遊びを思いっきり楽しむ先生。年齢を感じさせない(笑)。

こどもだけでなく、ザリガニ、虫、植物、野菜、果物などにも愛情いっぱい!

絵本の造詣が深く、面白い絵本をよくご存知です。

関西弁で読む絵本は、ほぼネイティブな関西弁で読んでください。

熱い思いを持ち、こどもたちと同じ方向を見て歩んでいます。

こどもたちと笑い転げている姿は、とってもチャーム!!

いつも動き回っていて、とてもパワフル!!

いつも真剣に子どもたちと向き合い、取り組んでいます。



## [&] をテーマに 第62回金城祭をオンラインで開催

第62回金城祭が、10月23日(金)、24日(土)の2日間にわたってオンライン形式で開かれました。例年は約4,000人がキャンパスを訪れるイベントですが、今年は新型コロナウイルスの影響で、公式の特設サイトとYouTubeで動画を配信。金城学院大学ならではの企画でオンライン学祭を成功に導いた、実行委員長の横井梨愛さんと副委員長の金森成美さんに話を聞きました。

横井梨愛さん(左)と  
金森成美さん(右)



### 新しい学祭をイチからつくろう！

第62回金城祭のテーマは[&]。人とのつながりを大切にしたい、オンライン金城祭を通して人への感謝や思いやりの気持ちを届けたいという思いを込めました。コロナ禍で学園祭を取りやめた大学も多い中、オンラインで開催しようと決めたのは、これまで続けてきた金城祭を私たちの代で中止にしたいしかなかったから。初めての試みだからこそ、自分たちらしい企画ができるという思いも強くありました。具体的に動き出したのは8月の末。例年なら、1~3年の実行委員100名ほどで運営するのですが、今年は1年生がいないので、2~3年の約60人が6つの部局に分かれて準備。プログラムの企画から、タレントとの交渉、企業を回っての協賛のお願いなど全てを自分たちの手で。もちろん、ポスターや動画の制作も、企画から撮影、編集、全てをやりました。時間もない、キャンパスに集まっての打ち合わせや作業ができないという中で、みんな本当によくやってくれました。

### 身をもって知った、挑戦することの大切さ



いつもなら金城祭はキャンパスで行われ、どんな面白い企画も来場者しか見ることができません。でも、オンラインなら、誰でも、いつでも、世界のどこにいても見ることができます。例えば人気お笑いコンビが4組も出演した「みんなで笑TIME!」

魅力ある4人の金城生たちがプリンセスの座を競う「プリンセス金城」。



金城祭当日は特設サイトで  
多彩な企画を公開！



名古屋大学、愛知工業大学などの学生とのトークセッション「他大さんいらっしゃーい！」。

1年生に向けて、金城生の学生生活や私生活、ファッションなどを紹介。

はYouTubeで誰でも視聴できる状態で配信したのですが、1日のアクセスが3,645件もあり、大反響でした。竜星涼さんのオンライントークショーはアプリで発信したのですが、これもみんなが喜んでくれました。何より嬉しかったのは、Twitterなどで「今やってるよ!」と情報を拡散してくれたり、「面白かったよ!」「実行委員の皆さん、ありがとう!お疲れ様!」と、リアルタイムでメッセージを送ってくれたこと。対面はできませんでしたが、「みんなつながっている」と実感しました。

今回の経験を通してわかったのは、挑戦することの大切さ。そして、失敗を恐れないこと。やってみよう。何でも挑戦できる自由な学生時代だからこそ、失敗を恐れず、今できることを全力で楽しもう、と。金城祭を無事終えた瞬間は感謝と感動でいっぱいでした。2021年も通常の金城祭ができるのかどうか不明ですが、どんなカタチであれ、やってほしいと思います。その時は私たちも全力で応援します。今回は実行委員の先輩たちが親身になって相談に乗ってくれ、大きな力になりました。こうした先輩、後輩のつながりも、私たちの誇りであり、財産です。





## 今しかできないことを ～年長児デイキャンプを通して～

コロナ禍の中、今年度は今まで通りの保育を行うことが難しく、マスクの着用やアルコール消毒、手洗い、うがいの徹底、食事の際は間隔を空けて座る…など、様々な対策をその都度考え、試行錯誤の日々です。毎年夏休み前に年長児が行っていた1泊2日の“年長児キャンプ”も、今年はどうな形にしたらいいのか、という課題が出てきました。1学期はコロナウイルスの感染がまだ広がっていたため、食べ物を扱ったり、一緒に寝泊まりするのは難しいのでは…と様々な不安がありました。けれど、子ども達は年少児の頃から、年長児がキャンプに向かって活動している姿を間近で見て、“年長さんになったらキャンプができる！”という気持ちを強く持っていました。そんな子ども達の想いを実現するため、今年は時期をずらして9月に、そして泊まりではない2日間のデイキャンプを行うことになりました。

### テントやお盆、スプーンも作ったよ！

「キャンプといえばテントでしょ！」との意見から、まずはテント作りに挑戦！テントのデザインやグループ名も子どもたち同士で話し合い、決めていきました。実際にテントを立てる作業も子ども達と一緒に、当日は自分たちが作ったテントで昼食。ご飯を食べるには食具も必要ということで、お盆とスプーンづくりにも挑戦！木でお盆を作り、アルミの板をかなづちで打ち出し、スプーンの形に。当日は自作のお盆とスプーンを使って、おいしい食事を頂きました。



自分達で作った可愛いお盆。



アルミの板を打ち出してスプーン作り。

涼しいね！  
ここで昼寝  
した～い！



### キャンプファイヤーに歓声！

1日目は子ども達からやりたいと声があがった肝試しを、2日目にはキャンプファイヤーと花火大会をしました。肝試しは、子どもたちと怖さを吹き飛ばすための掛け声を話し合っ決めて、おぼけをつくり、楽しみながら準備をしてきました。当日は、保育者やボランティアの卒園生が怖いおぼけになりきり、



肝試し会場は手作りのオバケがたくさん！



デイキャンプのハイライト、キャンプファイヤー

怖さのあまり泣いてしまった子もいましたが、クラスのお友達と力を合わせてゴールまで行けたことが、子ども同士の絆をより一層深めました。キャンプファイヤーや花火大会では、暗い幼稚園にいるからこそその経験や特別な時間に子どもたちは大興奮！思う存分夜の幼稚園を楽しみました。

### 今しかできないことを大切に

例年通りのキャンプではありませんでしたが、そのことに対してがっかりしたり、マイナスに感じたりする子どもは一人もおらず、自分達でやりたいこと、今できることを考え、実現できたことに大きな喜びと達成感を感じていました。そんな子ども達の姿を見て、“今まで通りじゃない”“できない”“無理かもしれない”に目を向けるのではなく“今できること”“今しかできないこと”に目を向け、一日一日を大切に過ごしていきたいと改めて感じました。

みんなで  
食べると  
おいしいね！



## 今年ならではの企画・アイデアを考え 生徒みんなで盛り上げた「大金城祭」

高校では毎年9月、しらゆり祭を開催しています。今年は新型コロナウイルスの影響で例年通りの開催を見合わせ、9月18日(金)に文化祭の代わりに「Light Up Day!!」を、9月24日(木)に体育祭の代わりに「Let's Enjoy Day!!」を実施。2つのイベントを総称して「大金城祭」と名付けました。

「Light Up Day!!」は、例年は全校生徒が講堂に集って行いますが、密を避けるために今年は講堂と教室を中継でつなぎ、リモートで実施。「Let's Enjoy Day!!」は会場を愛知県体育館から校内に移して行いました。開催までにはさまざまな困難がありましたが、今年ならではの文化祭、体育祭を作り上げることができ、「楽しかった」「ありがとう」という声をたくさん聞くことができました。



弾ける笑顔、笑顔、笑顔・・・

### Light Up Day!!を終えて

#### 私の心をLight Upしてくれた「大金城祭」

Light Up Day!!当日、私の目の前にはずっと見たかった景色が広がっていました。中継企画を見ている皆さんの笑顔や歓声、生徒会企画に全力で参加してくれている皆さんの姿。その全てが私の心をLight Upしてくれました。

当日を迎えるまで、生徒会執行部と全校生徒の皆さんを繋ぐカメラのレンズは、とても分厚い壁のように見え、温度差が生まれるのではないかと、一体感が無くなってしまっているのではないかと不安でした。しかし、皆さんが全力で楽しもうとしている気持ちや、大金城祭と一緒に盛り上げようという思いは、そんな壁を感じさせないものでした。あの日私が見た景色はそんな皆さんの温かい思いがあったからこそ生まれた景色でした。

大金城祭を迎えるまでの道のりは決して容易ではありませんでしたが、私の周りにはいつも前を向いて頑張っている生徒会の仲間がいました。その姿を見て、できないことに目を向けるのではなく、できることに目を向け、今年ならではの文化祭を作ろうと考えるようになりました。「大金城祭」という新たな道を切り拓き、ゴールに向けて仲間と駆け抜けてきた日々が、あの日景色をより綺麗なものにしてくれました。全力で盛り上げてくれた全校生徒の皆さんの心も、この行事を通してLight Upできていたら嬉しいです。

しらゆり文化常任委員会委員長  
3年 小川 桜瑚

▼ポーズde金城(与えられたお題のポーズをし、ポーズが揃った人数を競うゲーム)を講堂で行っている時に、クラスで中継を見ている生徒も一緒に参加。



▲パイレーツ・オブ・金城(校内に隠された宝箱を見つけ、宝箱に入っている問題をクラスで協力して解く)のひとコマ。

### Let's Enjoy Day!!を終えて

#### かけがえのない友と作り上げたLet's Enjoy Day!!

2020年9月24日午後1時55分、高校3年生最後の競技の終了時間が近づいている。数か月もの時間を費やして作り上げてきたLet's Enjoy Day!!が間もなく終わる。この様子を指令台から見ながら、私はある思いを胸に抱いていた。新型コロナウイルスの影響で世の中は大きく変わり、ほぼ全ての学校行事、イベントも「例年通り」が不可能に。しらゆり祭中止の発表から自分たちでゼロから企画を立ち上げ、細かい内容を決めるのは想像以上に大変でした。特に苦労したのは情報の共有。当初、私は一人で突っ走ってしまい情報の共有がうまくできませんでした。結果、多くの仕事を一人で抱え込み、途方に暮れていた時、ふと気付きました。そうだ、頼ればいいんだ、と。仕事を分担し、「みんな」で参加して楽しい時間を作る。これこそEnjoy(Enjoy+join)なのだから。Let's Enjoy Day!!を通して、私は2つのことを学びました。ひとつは大きなプロジェクトを作り上げる楽しさ。そして仲間を信頼すること。みんなで目標に向かって進む絶対的な安心感は、生徒会で過ごしたからこそ得られたものです。あの時、指令台で感じたのは、ひたすら「楽しい!」という気持ち。仲間とともに作り上げた日々が形になり、たくさんの笑顔を生み出したことに、例えようもない喜びを感じていたのです。

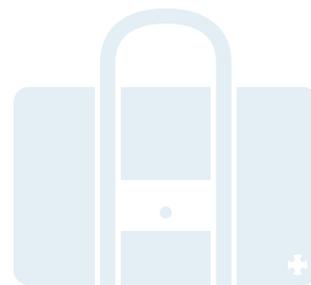
運動常任委員会委員長  
3年 三沢 恵



▲普段やったことのない競技も複数企画。応援にも力が入ります。



▲生徒たちはどの競技にも懸命に挑み、熱気あふれる一日となりました。



## 金城生の自覚と誇りを再認識した 2020年「恵愛祭」&「体育祭」

今年度の恵愛祭、体育祭は新型コロナウイルス感染防止対策を最優先に、一般公開は中止。恵愛祭は校内で密を避けたプログラムで、体育祭は例年の愛知県体育館での開催を見送り、校庭での開催となりました。例年とは異なるカタチでの開催となりましたが、いつもと違うからこそ「感謝」と「感動」がいっぱいの日々を過ごすことができました。



### コロナ禍の中で見つけた新しいカタチの「恵愛祭」

「コロナ禍の中で送る今年度の学校生活。それをいつまでも嘆いては前に進めない。例年のような恵愛祭ができないならば、いっそコロナ禍の中の2020年にしかできないことをしよう！」そんな生徒会執行部の思いで準備が始まった恵愛祭。生徒会では以前から途上国の子供たちへの支援をしています。生徒たちの頭をよぎるのは「途上国の子供たちはこのコロナ禍の中で、どんな暮らしをしているのだろうか」という思い。もしかしたらマスクが不足しているのではないかと。マスクが供給されれば、感染拡大の防止にもつながるかもしれない。全校生徒が1人1枚マスクを作れば、約1000枚のマスクが集まる。それを途上国へ送りたい……。試行錯誤しながら準備を進め、やっとの思いで迎えた恵愛祭。今回のマスクの送付先、カンボジアとスリランカについての調べ学習に始まり、カンボジアのNPO団体の方とのリモートによる質疑応答、そしてマスクの手作り。どのプログラムにも生徒たちは真剣に取り組んでくれました。

2020年度の恵愛祭のテーマは「超」。恵愛祭を通して、生徒たちはそれぞれ何かを超えられたのではないのでしょうか。それは日本とカンボジア・スリランカを隔てる国境であったり、自分の心の中に巣くう遠い国々に暮らす人々への無関心であったり、さらには、中学生の自分にできることは何もないと決めつけてしまう限界であったり。生徒が作った約1000枚のマスクを前にして、「超」えられた——確かにそう思います。



iPadを使ってカンボジアとスリランカについて調べ学習。



Zoomを使ってカンボジアのNPO団体の方にインタビュー。



全校生徒が1人1枚のマスクを手作り。約1000枚のマスクは形も大きさまちまちですが、その1枚1枚にまだ見ぬ隣人への思いが込められています。



呼吸を合わせて演技を披露した3年生による「創作ダンス」。



### 全力で取り組み、全力で応援。 秋晴れの空の下で開催した「体育祭」

例年とは違い、雨が降るとできなくなってしまう体育祭。体育祭の前の週から、生徒たちも先生方も、いつも以上に天気予報を気にかけていました。でも、そんな悩みも当日の空がすべて解決。体育祭は予定通りグラウンドで、しかも学年ごとで行う形式で行われました。生徒たちが盛り上がるのができるのか気になっていましたが、体育の先生方の工夫で、1年生は「金城体操」、2年生は「コマの動き」、3年生は「創作ダンス」と例年通りの演技を行い、生徒たちは満足そうな表情を浮かべていました。「大縄」や「ボール運び」の競技ではクラスが一致団結してクラス対抗戦に臨み、大いに盛り上がりました。今年度は多くの学校で様々な行事が中止を余儀なくされていた中、みんなで盛り上げた今年ならではの体育祭は、きっと生徒たちの心の中にも強く刻み込まれたことでしょう。

金城学院130周年記念寄付に対し、多くの方々からご賛同を賜り、心より厚く御礼申し上げます。今号では2020年6月から2020年10月末日までにご寄付をいただきましたの方々のご芳名を掲載し、深く感謝の意を表します。みなさまからのご厚志を有効に活用させていただきます。今後とも金城学院へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校法人金城学院 理事長・学院長 戸創 剣

## 寄付金ご芳名録

(敬称略・順不同)

茅壁幸子	木倉京子	藤原かほる	佐々木道尚	尾関設子	吉田豊子	羽場泉帆
坂清智	林本信子	高山秀太	遠藤卓也	柳園古池	立木伊神	久米水富
日野尚仁	藤本義幸	山本太樹	長縄光聖	古池本野	伊森多越	水富江藤
木村勝義	溝口井一	城戸武男	松田川谷	河野川村	賀智木大	江藤原田
鳥井藤秀	川井林	城戸康近	森岳岳	米村健由	野村英悦	豊田井美
伊藤藤瑞	今小村	代表取締役	加藤野	奥水野	中木加藤	岩井邊大
櫻加藤中	下笠野	大川野	藤野かおり	内小西石	伊吉高	勝井真
田中山裕	村尾昭幸	加藤野	棚橋道歌	内小西石	伊吉高	大勝井真
酒井由美	中家森建	水廣澤	坂野孝一	内小西石	伊吉高	藤井真
中竹谷弘	落合植田	菱川大	川大龍	西川	尾見	鈴木真
粕谷和尾	金田村	株式会社カミヤマ	坂口龍	石	大	株式会社三
滝分部	岡中足	坂口龍	今津邦博	石	大	株式会社三
宮之原	立川明	今津邦博	日永美知	石	大	株式会社三
今井和佳	川林弥	日永美知	黒田久文	石	大	株式会社三
林哲也	種海	黒田久文	河本利恵	石	大	株式会社三
熊澤清人	谷口登	河本利恵	福西野	石	大	株式会社三
八木橋隆	宮川真	福西野	西野林	石	大	株式会社三
浅野友子	長谷川	西野林	西塚誠	石	大	株式会社三
小松洋子		西塚誠		石	大	株式会社三
溝口千津				石	大	株式会社三
太田千津				石	大	株式会社三

寄付者	件数	寄付目的	寄付金額(円)
ご父母	61	修学奨学金	1,085,000
一般有志	7	女性みらい研究センター	50,000
教職員(元教職員含む)	18	KIDSセンター	30,000
卒業生	86	KMP21	405,000
その他	17	本学院発展	2,980,000
		その他	850,000
総計	189	総計	5,400,000

※匿名希望36件 同一寄付者による複数回の寄付11件

## 金城学院 維持協力会

金城学院維持協力会は、「金城学院の教育活動に対する支援と、さまざまな社会環境の変化に対する適切な助言を行うことによって、金城学院の維持・発展に寄与すること」を設立の趣旨とし、2011年度に発足されました。現在、東海地区を代表する有力企業などにご賛同いただき、ご入会いただいております。

## 維持協力会ご芳名録

(敬称略)

### ■ 法人

愛知株式会社  
株式会社アイビーネット  
株式会社アイワット  
株式会社明石スクールユニフォームカンパニー  
アット・ワンス株式会社  
株式会社アドマテックス  
天野商事株式会社  
エヌビーエス株式会社  
株式会社オティックス  
株式会社カミヤマ  
株式会社キクタケ  
教育産業株式会社  
株式会社杏林堂薬局  
金城学院大学生協同組合  
株式会社きんでん 中部支社  
グリーンシティケーブルテレビ株式会社  
株式会社コイワボンダマニファクチャリング  
株式会社sus4  
三協立山株式会社 三協アルミ社  
三建設備工業株式会社 名古屋支店

株式会社三見社  
株式会社産通  
サンメッセ株式会社  
株式会社シーアールイー  
株式会社シーオーエー  
株式会社ジェイエスティ  
敷島製パン株式会社  
株式会社正文館書店  
株式会社進研アド  
株式会社新東通信  
スギホールディングス株式会社  
株式会社スギヤマ薬品  
セクダム株式会社  
株式会社瀬古写真館  
瀬戸信用金庫  
株式会社大通信  
大成建設株式会社 名古屋支店  
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店  
大成ロテック株式会社 中部支社  
ダイダグ株式会社 名古屋支店  
中央電気工事株式会社

株式会社中京テレビサービス  
株式会社中部キャラバン  
中部電力株式会社  
中部土木株式会社  
中部日本放送株式会社  
電子システム株式会社  
東海東京証券株式会社  
東海報知機株式会社  
東邦ガス株式会社  
トリニティー株式会社  
有限会社永井抱陽写真館  
株式会社中日本造園土木  
株式会社名古屋観光ホテル  
株式会社名古屋銀行  
名古屋トヨペット株式会社  
株式会社名古屋ピアノ調律センター  
日本管財株式会社  
株式会社日本ドリーム  
ネットヨク東名古屋株式会社  
(キリックスグループ)  
表示灯株式会社

株式会社ファインメディカル  
福玉精穀倉庫株式会社  
株式会社ブランナーズランド  
株式会社朋和商事  
株式会社マイナビ  
丸善雄松堂株式会社 名古屋支店  
株式会社三菱地所設計  
三菱電機株式会社 中部支社  
株式会社名北調剤  
盛田エンタプライズ株式会社  
株式会社八神製作所  
株式会社ヤマハミュージッククリティリング  
一般社団法人 ライフ予防医学センター  
株式会社LIXIL  
リンナイ株式会社

### ■ 個人

浅井清司  
岡本浩延  
野田清衛  
山田隆雄  
大島寅夫  
杉浦孝洋  
橋本修三  
吉岡 肇

2020年10月末時点

# Christmas Special Calendar

クリスマス行事のおしらせ

金城学院大学

## 大学クリスマス礼拝

- 日時** 12月17日(木) 17:00~18:00
- 場所** 金城学院大学 アニー・ランドルフ記念講堂
- 説教者** 後藤田 典子 先生(金城学院中学校宗教主事)
- 特別讃美** 大学クワイア、大学ハンドベルクワイア

※参加は在学生・教職員に限らせていただきます。

金城学院幼稚園

## クリスマス讃美礼拝

- 日時** 12月17日(木) 9:50 **場所** 金城学院幼稚園

## クリスマス礼拝(満3才児)

- 日時** 12月17日(木) 10:00 **場所** 金城学院幼稚園

※参加は在園児・保護者に限らせていただきます。

※コロナウイルスの感染状況によっては変更の可能性があります。

## Kinjo Column

金城学院コラム

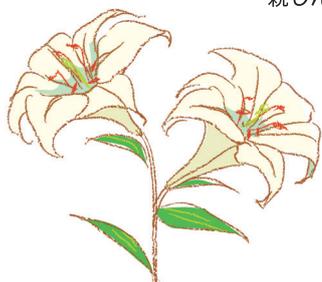
## 讃美歌『うるわしの白百合』に寄せて。

NHKの連続テレビ小説『エール』の第90話(10/16放送)で、ヒロインの母・光子を演じる薬師丸ひろ子さんが空襲で焼けてしまった豊橋の自宅に佇み、黒焦げになった讃美歌集を膝の上に置いて『うるわしの白百合』を熱唱するシーンに、SNSには「心がふるえた」「美しい歌声に感動」などの投稿が相つぎ、大きな話題になりました。実際にテレビでご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

実はこの感動シーンには次のような裏設定がありました。

薬師丸さんの発案で急遽この場面で『うるわしの白百合』を歌うことになりましたが、光子の家、関内家は聖公会という設定であり、聖公会ではこの讃美歌が歌われることはなく、設定に矛盾が生じることになりました。そこで、キリスト教の時代考証を担当していた立教大学の西原廉太教授が、「光子は名古屋にある金城女学校の卒業生であり、学校でよく『うるわしの白百合』を歌い、

親しんでいた。光子が焼け跡で拾い上げたのは、金城女学校時代に彼女が大切にしていた『基督教学校讃美歌』だった」というもう一つの踏み込んだ設定を提案されたとのこと。



ちなみに、現在広く使用されている『讃美歌21』には『うるわしの白百合』は入っていませんが、金城学院では校章の中にも白百合があるように、「純潔」「純粹」「威厳」、キリスト教では「復活」などを表す白百合を大切にしていることから、『うるわしの白百合』は現在まで歌い継がれ、中学や高校では母



1920年に制定された金城学院の校章にも白百合があしらわれています。

の日礼拝や花の日礼拝、卒業式や讃美歌コンクールなどの大事なイベントで歌われることの多い一曲として親しまれています。また、しらゆり祭(高校の文化祭)、白百合館(中学の礼拝堂)、リリー・ショップ/リリー・ノース/リリー・ハーモニー(大学のショップや食堂、音楽ホール)など、白百合はさまざまところで象徴的に使われており、金城学院の学生や生徒、園児にとって身近な、そして大切な花となっています。(文責 学院報編集委員)

参考資料: 西原 廉太(立教大学文学部教授)  
『薬師丸ひろ子の「3分間独唱」が朝ドラの歴史を塗り替えてしまった理由』  
URL: <https://president.jp/articles/-/39732>



## 神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。

[ヨハネによる福音書3章16節]

### ～ ミッション・イン・クリスマス ～

クリスマスは“Christ”と“mass”という言葉から成り立っていますが、この“mass”はキリストを崇めるカトリックの儀式「ミサ(missa)」と同じ意味であり、語源的には「派遣」という意味も持っています。また金城学院のようなキリスト教主義学校が「ミッション・スクール」と呼ばれるのは、外国の宣教団体・宣教師(mission board/missionary)によって創立されたからですが、“ミッション”には「使命」という意味もあり、語源的には“mass/missa”と同じです。

クリスマスとは、世界と私たちを愛するという「ミッション」のために「派遣」されてきたイエス・キリストを記念しつつ、私たちも自分たちに与えられているミッションを再確認する時です。今年はコロナ禍で、私たちは人生計画が大きく狂われ、生きる目的・意味・気力などを失ってしまいそうになります。しかし、このような時こそ、私たちの人生は、根本のところでは「神への愛・隣人への愛」という「ミッション」のためにあることを再確認したいと思います。

松谷 暉介(学業部宗教主事)

## みどり野会(同窓会)より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年(1920年)、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが牧者なり われ乏しきことあらじ  
主は我をみどりの野にふさせ  
いこいの水濱にとまなひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこいの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

## お知らせ

### 2021年度 みどり野会総会

- 日 時：2021年4月10日(土) 10:30~14:00
  - 場 所：名古屋東急ホテル
  - 礼 拝：日本基督教団熱田教会 小林 光 牧師
  - 要申込：下記事務局までお申込みください(会費制)
- ※総会後の愛餐会で卒業生によるミニコンサートを予定しています。

### 2021年度 みどり野会修養会

- 日 時：2021年7月7日(水)
- 「文化のみち～東区の街並み」の中にある百花籠で礼拝を捧げ、華やかな雰囲気の中で昼食をいただきます。
- ※コロナウイルス感染症の影響で、中止または変更になる場合があります。ホームページまたはお電話にてご確認ください。

お問合せ先 電話：《本部》052-931-4480(中学校白百合館1階) / 《分室》052-798-0193(大学本部棟4階)  
[みどり野会事務局] <http://www.kinjo-midorino.com> ※活動詳細は会報『みどり野』をご覧ください。

## 金城学院 メルマガ 配信中!!

2019年4月、金城学院と卒業生をつなぐ「金城学院メールマガジン」がスタート。学院やみどり野会の各種イベントへのご案内、金城学院オリジナルグッズのご案内などをお届けしています。

会員募集!  
登録はこちら



## 金城学院

学校法人 金城学院  
名古屋市守山区大森二丁目1723番地  
TEL.052-798-0180  
発行者 / 金城学院報編集委員会  
金城学院報通巻第106号  
(With Dignity vol.36)  
発行 / 2020年12月

### 表紙について

### 金城学院大学新校舎「E1棟」

2019年4月の着工、2020年8月に竣工し9月から運用を開始したE1棟。1・2階には大講義室と中講義室、3階から上は国際情報学部と人間科学部の演習施設や実習施設、研究室を配置。各階には学生ラウンジも整備されています。



### with Dignity

金城女学校・第6代校長であるエラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として“You must have dignity”と話しかけたことに由来しています。“dignity”は、尊厳・品位の意。

本誌「with Dignity」は、金城学院のホームページ(<https://www.kinjo-gakuin.jp/>)でもご覧いただけます。ご意見、ご感想をお寄せください。(また、現在お送りしております方で、住所変更や購読中止を希望される方もホームページからご連絡ください。)